

目次

I. 総括研究報告		
医療 AI の研究開発・実践に伴う倫理的・法的・社会的 課題に関する研究	(井上 悠輔)	----- 1
II. 分担研究報告		
1 ウェールズにおける救急相談に関する近年の動向 －Covid-19 パンデミックへの対応も交えて－	(佐藤 雄一郎)	----- 21
2 医療における AI 概念再訪－人工知能と拡張機能 の概念的区別－	(山本 圭一郎)	----- 26
3 精神科領域への人工知能技術導入と、その課題	(菅原 典夫)	----- 33
4 医師の直面する医療倫理的問題への対応に 関与する医療 AI に関する研究	(一家 綱邦)	----- 40
5 AI 医療翻訳をめぐる医師・通訳者の評価	(井上 悠輔)	----- 48
6 AI 研究開発と研究倫理の諸課題	(井上 悠輔) (山本 圭一郎)	----- 58
7 医療 AI 技術は医療過誤責任を増大させるか？ －臨床上の意思決定支援の場面を念頭に－	(船橋 亜希子)	----- 67
8 医療 AI の ELSI に関するレビュー論文等の 文献検討	(井上 悠輔)	----- 74
III. 研究成果の刊行に関する一覧表		----- 87
IV. 資料		
資料 1 世界医師会・医療 AI に関する見解		資料編 2 頁
資料 2 アメリカ医師会・医療 AI に関する見解		資料編 7 頁
資料 3 Covid-19 パンデミックに対処するための人工知能システム (AIS) の倫理の実装に関する声明		資料編 8 頁
資料 4 「医療通訳の役割・多言語音声翻訳ツールに関する意識調査」 調査報告書 (2020 年実施) 附：調査票・結果		資料編 12 頁
資料 5 プログラムの医療機器該当性に関するガイドラインについて		資料編 114 頁

研究班の構成

研究代表者	井上 悠輔	(東京大学)
研究分担者	一家 綱邦	(国立がん研究センター)
研究分担者	井元 清哉	(東京大学)
研究分担者	佐藤 雄一郎	(東京学芸大学)
研究分担者	菅原 典夫	(獨協医科大学)
研究分担者	山本 圭一郎	(国立国際医療研究センター)
研究協力者	坂本 純子	(ささえあい医療人権センターCOML)
研究協力者	船橋 亜希子	(東京大学)
研究協力者	松川 紀代	(ささえあい医療人権センターCOML)
研究協力者	武藤 香織	(東京大学)
研究協力者	山口 育子	(ささえあい医療人権センターCOML)